



SPECIAL STEEL  
March/2026

# すてい~る

## 目次

### ● 特集 2026年「新年賀詞交歓会」

● 2026年「新年賀詞交歓会」を開催	1
● 各支部でも新年賀詞交歓会	5
● 2025年度「第7回全国ボウリング大会」を開催	7
● チャイルド・スポンサーシップ支援チャイルドからお礼の手紙が届きました!	8
● 突然おじゃま クマガイ特殊鋼(株)熊谷妃呂子	9
● 理事会・委員会報告	10
● 事務局だより・編集後記	裏表紙



一般社団法人全日本特殊鋼流通協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3丁目2番10号(鉄鋼会館)

TEL.03-3669-2633・2777 FAX.03-3669-0395

ホームページ <http://www.zentokkyo.or.jp>

E-mail [info@zentokkyo.or.jp](mailto:info@zentokkyo.or.jp)

# (一社)全日本特殊鋼流通協会 2026年「新年賀詞交歓会」を開催



## 法人創立30周年の節目に「儲かる流通業界」の実現を掲げ 60年に一度の「丙午」の勢いでさらなる飛躍を誓う

全日本特殊鋼流通協会は2026年1月19日(月)、東京・千代田区の経団連会館2階ホールで「2026年新年賀詞交歓会」を開催。来賓や正会員、賛助会員など約300名が参加した。

冒頭、あいさつに立った久木田至会長(櫻井鋼鉄・代表取締役社長)は、米国によるベネズエラ侵攻やトランプ関税といった緊迫する国際情勢、さらには人手不足や需要不足に直面する国内の厳しい流通業界の現状に言及した。その上で、法人創立30周年を迎える本年、先人たちの成果を継承しつつ「儲かる流通業界」の実現と、人材育成・研修事業の強化に邁進する決意を語った。

来賓の経済産業省・鍋島学金属課長

からは、改正取引適正化法の施行を通じた価格転嫁と賃上げの好循環、そして「高市内閣」が掲げる戦略分野への投資促進への期待が寄せられた。続いて、特殊鋼倶楽部の山下敏明副会長(大同特殊鋼・代表取締役副社長執行役員)が、カーボンニュートラルやDX推進など激動の時代を勝ち抜くための「4つの挑戦」の重要性を説いた。

終始活気に満ちた歓談の後には、三上晃史東京支部長(ノボル鋼鉄・代表取締役社長)が登壇。60年に一度の「丙午(ひのえう

ま)」が持つ強いエネルギーを味方に、6月に控える第30回定時総会に向けて業界全体で飛躍していくことを誓い、盛会のうちに幕を閉じた。



# 全特協会長 年頭のあいさつ

(一社)全日本特殊鋼流通協会 会長 久木田至

## 業界の発展と人材育成を柱に未来を見据え 創立30周年へ力強く歩む決意と長期展望



2026年の新年にあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

振り返りますと、2025年、昨年は米国にトランプ氏が大統領に再登板し、世界がトランプ大統領を中心に動いた1年でした。特に、トランプ関税につきましては、その後、各国とデールを行い、関税を下げる一方で、米国への投資や防衛予算の増額等を求める手法を駆使しました。また、世界の紛争にも積極的に関与し、イスラエル・パレスチナの戦争を終結に導きましたが、ロシアのウクライナ侵攻の停戦はまだ実現しておりません。そのような中、新年早々にアメリカがベネズエラに侵攻しました。今後の動向を緊張感を持って注視してまいりたいと存じます。

私は大阪でございますが、一言皆様にお礼を申し上げたいと思います。大阪国際博覧会、万博に多数お越しいただき、誠にありがとうございました。当初の見込みを超える入場者数となり、無事に成功いたしました。関西人としてはホッとしている次第でございます。

さて、昨年の特殊鋼流通業界は、人手不足による建設着工数の減少、トランプ関税による自動車輸出等の減少、また輸入鋼材の増加など、全体では需要不足の状況でした。しかしながら、

優良企業は依然として堅調に推移しております。

特殊鋼流通業界では、鋼材価格、労務費、運送費の上昇分をお客様に十分に価格転嫁できない状況が続いており、利益確保に苦労している状況でございます。

なお、労務費の転嫁問題につきましては、政府が示しております「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」や、昨年の下請法と中小企業振興法の改正を踏まえ、一方的な代金決定の禁止、手形払いの禁止などの規定が追加され、また、所管大臣の権限が強化されました。罰則規定はございませんが、これまで以上に商慣行の問題等への対応が強化されることを期待しているところでございます。すでに1月1日から改正された取引適正化法は施行されております。

このような取り組みにより、私が会長就任時に申し上げました「儲かる流通業界」の実現を今後も目指してまいります。

当協会は、今年、法人創立30周年の節目を迎えます。私は、第7代会長として、先人たちの成果を引き継ぎ、さらなる当協会の発展を目指し活発に活

動を行い、次世代の後継者の方々に引き継いでまいりたいと存じます。特に、当協会の重要事業であります人材育成を主眼とした研修事業に一層注力してまいります。このため、協会の団体資格である特殊鋼販売技士、特殊鋼販売加工技士の研修事業につきましては、研修教材のWEB化を引き続き積極的に推進し、会員以外の方への普及活動を行ってまいります。

話は変わりますが、昨年は日本初の女性首相である高市政権が成立しました。2026年は丙午で、この干支は60年に1度しか巡ってこない干支でございます。丙には陽の火を司る意味があり、物事を外に大きく広げていく性質があり、リーダーシップやエネルギーを意味する重要な干支とのことです。高市総理にはぜひとも国内外の課題にしっかりとご対応いただき、日本に力強い経済の復活を実現していただくことを期待しております。

最後になりますが、本日ここにお集まりいただきました皆様の健康とご家族のご健康、特殊鋼業界のますますのご発展を祈念いたしまして、私の新年のあいさつとさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



# (一社)全日本特殊鋼流通協会 2026年「新年賀詞交歓会」

## ご来賓祝辞

経済産業省 製造産業局 金属課長 鍋島学 様

### 戦略的製造業を支える特殊鋼流通のさらなる発展と 投資促進・取引適正化による成長の好循環に向けて



昨年を振り返りますと、トランプ関税をはじめとする通商問題など、鉄鋼業界を取り巻くニュースが絶えない1年でした。米国をはじめとする諸国の動向に翻弄される場面も多々あったかと存じますが、まさに「世界の潮目」が徐々に変わりつつあることを実感させる2025年でありました。

現在も各地で紛争が続く不透明な情勢下にあります。そうした中だからこそ、製造業の戦略的重要性が世界的に再認識されています。各国が自国の産業を守るべく様々な通商政策を打ち出す中で、日本のものづくりの基盤を支える「特殊鋼」の役割は、単なる「縁の下の力持ち」を超え、国家の競争力を左右する極めて重要な存在です。その流通を支え、日々、日本産業の発展にご尽力いただいている皆様に、改めて深く感謝申し上げます。

さて、政府といたしましても、ここ数年、価格転嫁と賃上げの実現に総力を挙げて取り組んでまいりました。本年からは「改正取引適正化法」が施行されます。この法律を最大限に活用し、先ほど会長からもお話のあった「儲かる流通業界」を実現し、ひいては持続的な賃上げへとつながる社会を構築し

てまいりたいと考えております。

高市内閣の発足から数ヶ月が経過いたしました。現内閣では、成長戦略の柱として「危機管理投資」および「成長投資」の促進を掲げております。AI、半導体、量子、航空宇宙、GXといった17の戦略分野において、大胆な設備投資や研究開発を支援してまいります。こうした施策を通じ、先端産業を中心とした経済の活性化を図ることで、特殊鋼流通のさらなる発展に寄与してまいります。

本年の干支である「午(うま)」は、スピード感と力強さの象徴です。年始から世界を揺るがすニュースが駆け巡り、激動の一年となる予感もございしますが、その勢いに乗り、皆様の業界がより活発で実り多きものとなりますよう祈念いたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

## 乾杯ご発声

(一社)特殊鋼倶楽部 副会長 山下敏明 様



### 米国情勢や中国の輸出規制など激動の時代を勝ち抜き 価値ある特殊鋼を次世代へ繋ぐ「挑戦の一年」に

2026年の幕が開けましたが、米国のベネズエラ侵攻や中国の輸出規制、さらには国内の総選挙の動向など、まさに激動の予感に満ちた年明けとなりました。国内外で次々と起こる事象に対し、我々も一層気を引き締めて臨まねばならないと痛感しております。

昨年の特殊鋼業界を振り返ります

と、数量面で極めて厳しい一年でございました。粗鋼生産は8,000万トン、特殊鋼熱間圧延鋼材も1,500万トンを辛うじて超える水準に留まっております。ピーク時と比較して約3割もの減少であり、流通を担う皆様のご苦勞は計り知れません。我々メーカー側も昼間の稼働が危ぶまれるほど量が少な



# 各支部でも新年賀詞交歓会

## 東京支部

開催日時：2026年1月19日(月)  
開催場所：経団連会館2階ホール

出席者：約300名  
(一社)全日本特殊鋼流通協会との合同開催

## 大阪支部

開催日時：2026年1月5日(月)  
開催場所：リーガロイヤルホテル  
出席者：約700名

〔(一社)特殊鋼倶楽部大阪支部・大阪ステンレス流通協会との3団体共催〕

冒頭、3団体を代表して特殊鋼倶楽部大阪支部の木村支部長(大同特殊鋼・執行役員大阪支店長)が、「鉄鋼業界は量から質への転換期を迎えているが、特殊鋼3団体としてはテーマに沿った事業を進め、変化を成長のチャンスと捉えたい。午年にあやかってエネルギーにこの転換期を乗り越えていこう」と呼びかけた。その後、来賓の近畿経済産業局産業部の山根次長からご祝辞を賜った。乾杯の発声には全特協大阪支部の古池支部長(古池鋼業・代表取締役社長)から「私自身、今年は還暦を迎える年男。皆様に福が届くよう精一杯邁進したい」とあいさつがあり開宴した。



▲あいさつする木村支部長、山根次長、古池支部長



## 名古屋支部

開催日時：2026年1月8日(木)  
開催場所：名古屋観光ホテル那古の間  
出席者：約400名

〔(一社)特殊鋼倶楽部名古屋支部・名古屋ステンレス流通協会との3団体共催〕

冒頭、主催者を代表して樋田浩三名古屋支部長(三悦・代表取締役)が「日本は技術立国。ものづくりの力を取り戻すため、政府の規制緩和に期待したい。今年は名古屋地区でアジア競技大会が開催される。国際的なスポーツ大会が国の団結力を高めるように、当業界も製販の連携で一致団結しよう」と呼びかけた。続いて、中部経済産業局産業部の今野直明次長が来賓あいさつ。その後、今年1月に着任した特殊鋼倶楽部の梶龍吾名古屋支部長(愛知製鋼・特殊鋼営業部長・中日本営業室長・名古屋支店長)が乾杯のご発声。中締めでは、名古屋ステンレス流通協会の伊藤淳一理事長(中部ステンレス・代表取締役)が「3団体の事務局はわずか3名ながら、多彩な研修や行事を企画・運営している。今年も積極的に参加し、知見と交流を広げてほしい」と述べ、盛会のうちに幕を閉じた。



▲あいさつする樋田支部長、今野次長



▲あいさつする梶支部長、伊藤理事長

## 東北支部

開催日時：2026年2月13日(金)  
開催場所：仙台国際ホテル  
出席者：51名

冒頭、日下俊之支部長(クサカ鋼材・代表取締役)は、支部運営への協力に謝意を示した。続いて、衆院選での与党勝利に触れ、第2次高市内閣による経済対策への期待を述べた。業界動向では、大同特殊鋼による日本高周波鋼業の完全子会社化を紹介。円安・物価高、人手不足、賃金上昇、価格転嫁の遅れ、金利上昇といった環境変化を共有し、各社に強み・弱みの明確化とビジネスモデル再構築の必要性を提起した。さらに2026年度が協会創立30周年の節目であることから、周年事業を実施する6月の本部総会への積極的な参加を呼びかけた。続いて、湯川陽平氏(大同特殊鋼・工具鋼事業部・工具鋼営業部・東京営業室長)があいさつし、森高臣氏(関東鋼鉄・代表取締役)の中締めまで懇親が行われた。



▲あいさつする日下支部長



▲あいさつする湯川氏と森氏

## 北関東支部

開催日時：2026年2月17日(火) 開催場所：中国料理「賓館」

出席者：19名

宮内保支部長(小山鋼材・代表取締役社長)は、「今回は会場を太田に移し1社2人の参加をお願いしたことで多くの方が集まった。昨年、北関東支部が担当した東日本ブロック合同工場見学会で大同特殊鋼洪川工場と富岡製糸場を訪問した際にも、多数の参加があった」と謝意を述べた。そのうえで、コスト増や賃上げが進む中でも十分な価格転嫁が進んでいない現状に触れ、「厳しい状況は一時的な景気変動ではなく、構造的な需要減の可能性も意識すべきだ」と指摘。会員同士が親睦を深め、連携を強めていく重要性を訴えた。続いて多田俊樹専務理事は、取適法施行や価格転嫁促進に向けた政府の動きを紹介し、積極的な取り組みを呼びかけた。鈴木至典副支部長(鈴木機械・代表取締役)の閉会の辞の後、懇親会で交流を深めた。



▲あいさつする宮内支部長、多田専務理事

## 静岡支部

開催日時：2026年1月28日(水)

開催場所：中島屋グランドホテル 出席者：31名

冒頭、三上裕介支部長(ノボル鋼鉄・専務取締役)は「昨年は会員が2社増加した。皆様の協力に感謝したい。今年は新たな会員にも広く参加いただける企画を通じ、懇親の機会を充実させたい。協会は法人化30年の節目を迎える。6月の式典への出席をお願いしたい」と述べた。続いて中日本ブロック長の松岳大樹氏(トーキン・代表取締役)は、昨年、日本の鉄鋼生産が世界4位になるなどの業界の変化に触れつつ、「時代の変わり目こそ大局観と主体性が重要」とあいさつし、乾杯した。中締めでは樋田浩三名古屋支部長(三悦・代表取締役)が「静岡支部は少人数だがまとまりのあるよい支部だ。厳しい環境下で流通も変革を進めたい」と述べ、三本締めで閉会した。



▲あいさつする三上支部長、松岳ブロック長、樋田支部長

## 中国支部

開催日時：2026年2月6日(金) 開催場所：L'ocean(ロセアン) 出席者：34名

増田厚子副支部長(南海モルディ・広島事業所所長)の司会で閉会。木村雅昭支部長(深江特殊鋼・代表取締役)は、変革の時代への対応や「戦わない経営」による利益確保、若い世代が入社したくなるような魅力ある業界づくりを呼びかけた。続いて、古池晃副会長があいさつし、賛助会員代表の小倉智彦氏(山陽特殊製鋼・執行役員大阪支店長)の乾杯で懇親会がスタートした。会場では絵画に囲まれた和やかな雰囲気の中、料理に舌鼓を打ちながら自己紹介や歓談が弾んだ。最後は河内聖明副支部長(野村鋼機・広島支店長)の中締めで、盛会のうちに散会した。



▲あいさつする木村支部長

## 九州支部

開催日：2026年1月6日(火)

開催場所：ANAクラウンプラザホテル福岡

出席者：184名

[九州ステンレス流通協会との共催]

来賓の安部勇志氏(大同特殊鋼・鋼材営業本部長)は乾杯の音頭で、足元の業界の景況感に触れ、「今後、生き残るためにはDXによる省力化・省人化を含めた設備投資を行う必要がある。とはいえ、最後は人とひとのつながりが大切。業界団体での交流の機会を活用して商売のヒントや気づきを得ていきたい」と挨拶。

中締めに入った八木栄治九州支部長(白鋼・代表取締役社長)は、「丙午(ひのえうま)」のおもしろエピソードを披露し会場を大いに沸かせた後、一丁締めで締めくくった



▲あいさつする安部氏、八木支部長



# 2025年度 「第7回全国ボウリング大会」を開催

## ■名古屋で熱戦！ 初出場の秋山精鋼(東京代表)が全国制覇の栄冠

全特協は2025年11月29日(土)、名古屋市市中川区の「ディグワールド名古屋」を会場に「第7回 全国ボウリング大会」を開催した。各支部の予選を勝ち抜いた精鋭12チームが集結。本部・支部役員や応援団を含む関係者75名が見守るなか、全国の頂点を決める熱い戦いが幕を開けた。

開会式で久木田至会長は「各支部から選ばれた強豪揃いの今大会、皆様の高度なプレーを心待ちにしていました。日々の研鑽を力に変え、全力で挑んでください」と激励。多田俊樹専務理事と樋田浩三名古屋支部長(三悦・代表取締役)の始球式で競技がスタートすると、各レーンはたちまち歓声と熱気に包まれた。ハイレベルな競り合いを制したのは、東京代表の秋山精鋼チーム。トータル1153ピン(3人・2ゲーム制)を叩き出し、初出場にして初優勝という快挙を成し遂げた。

他のチーム、個人の成績は下記の表の通り。



### 第7回 全国ボウリング大会 団体・個人(男子・女成績表)

2ゲームトータルピン数・3人1組(女性はHDCP20ピン/1G)

(敬称略)

団体の部	支部	チーム名	ピン数
優勝	東京	秋山精鋼	1,153
準優勝	大阪	藤巻鋼材大阪	1,057
3位	名古屋	Ntoc(本命チーム)	979
4位	東京	伊藤忠丸紅特殊鋼	944
5位	中国	ISSリアライズ広島	928
6位	北関東	鈴木機械	919
7位	大阪	三和特殊鋼	917
8位	名古屋	Ntoc(代打チーム)	881
9位	〃	佐久間特殊鋼	825
10位	九州	エムエム建材西日本	787
11位	東北	藤田商事・東北	768
12位	静岡	ISSリアライズ静岡	725

個人の部	プレーヤー名	チーム名	トータル
男子 優勝	荒牧 孝	秋山精鋼(株)	390
〃 準優勝	中西 修	藤巻鋼材大阪(株)	372
〃 3位	川本 竜	伊藤忠丸紅特殊鋼(株)	361
女子 優勝	伊藤 昌代	秋山精鋼(株)	453
〃 準優勝	別所 泉	藤巻鋼材大阪(株)	343
〃 3位	日野 楓	〃	342

その後の懇親会では、久木田会長が「全国から精鋭が集まった今大会、皆さんのプロ顔負けの技のキレには衝撃を受けました。今日は皆さんの素晴らしいプレーに感心するばかりです。遠方より感謝申し上げます。また来年もお会いしましょう」と称賛。続く樋田支部長は「名古屋へようこそ。皆さんの熱い活躍を拝見し、元気をいただきました。順位の結果はもちろんですが、せっかく名古屋に集まったご縁です。チームの垣根を越えて親睦を深め、この後は名古屋の街も存分に楽しんでいってください」とあいさつし、乾杯発声した。

表彰と歓談の後、多田専務理事が「初出場・初優勝の快挙を含め、盛大な大会となりました。次回の開催については皆様の声を反映し、前向きに検討していきます」と締めくくり、盛況のうちに閉幕した。



左から団体優勝を果たした秋山精鋼の秋山社長、チームメンバーの荒牧氏、伊藤氏、川上氏と久木田会長



左から久木田会長、樋田名古屋支部長、多田専務理事



左から個人男子トップ3の中西氏、荒牧氏、川本氏



左から個人女子トップ3の別所氏、伊藤氏、日野氏



## チャイルド・スポンサーシップ

### 支援チャイルドからお礼の手紙が届きました!

全特協では、2010年より社会貢献活動の一環として、国際NGO「ワールド・ビジョン・ジャパン(WVJ)」が実施するチャイルド・スポンサーシップに参加しています。チャイルド・スポンサーシップは、社会基盤や経済状況が不安定な国々で暮らす子どもたちを支援する国際的な里親制度です。

先日、私たちが支援している2名のチャイルドから手紙が届き、成長の様子や支援による生活の変化を知ることができました。改めて、この活動の意義と継続の大切さを実感しています。

全特協は今後も、こうした国際支援活動に加え、国内の福祉活動にも取り組み、よりよい社会の実現に貢献してまいります。皆様のご理解とご支援を、今後ともよろしくお願いいたします。



ジュモナちゃんの動画はこちら

#### カトゥン、ジュモナちゃん(バングラデシュ)からの手紙

私は17歳で今年、大学<sup>\*</sup>で学んでいます。  
健康状態は良好で、元気にすごしています。  
私の家の中でのお気に入り、ブランコに座って物語の本を読むことです。  
私の夢の家は、お花畑があり猫がいる石造りの家です。  
今年は、絵を描くことを学びました。

#### 今年、ジュモナちゃんと家族が参加した活動や受けた支援

**[ライフ・スキルについての教育]**考えをまとめ、感情をコントロールし、地域に良い影響を与えるために必要なスキルを学びました。  
**[学用品]**勉強や成長に必要な、学用品の支援を受けました。  
**[個人用衛生キット]**石けんや歯ブラシ、シャンプーなどの必需品が入った衛生キットの支援を受けました。  
**[衛生についての啓発]**病気にかからないよう、病気のリスクから身を守り、衛生管理する方法を学びました。  
**[環境保全のための啓発]**気候変動について学び、次世代の環境保全のためにできることを学びました。



ジョナリンちゃんの動画はこちら

#### アルヴァレズ、ジョナリンちゃん(フィリピン)からの手紙

私は17歳で、今年8月に12年間学んだ高等学校<sup>\*</sup>を卒業しました。  
健康状態は良好で、元気に過ごしています。  
家の中で好きな場所は寝室です。私の隠れ家であり、くつろぎの場所だから、とても落ち着くからです。

#### 今年、ジョナリンちゃんと家族が参加した活動や受けた支援

**[学用品]**勉強や成長に必要な、学用品の支援を受けました。  
**[価値観についての教育]**周りの人に敬意を払うことと、悪い誘いを断り、危険な状況を避ける方法を学びました。  
**[リーダーシップ研修]**定期的集まり、子どもたちにとって安全な地域づくりのために子どもの保護に関する課題への理解を深め、課題を対処しています。

\*国によって教育制度が異なるため、チャイルドの学年が前年度と同じ、または飛び級している場合があります。

チャイルド・スポンサーシップに関する記事は、「すてい〜る」41号(2010.7)、45号(2011.12)、58号(2016.3)、64号(2018.3)、67号(2019.3)~69号(2019.12)、77号(2022.12)、80号(2024.3)、83号(2025.3)に掲載されています。

# 突然おじゃま



クマガイ特殊鋼株式会社 取締役 総務部部长 / 熊谷妃呂子

## クマガイ特殊鋼が挑む「社会貢献」と「働きやすさ」

### ■先進技術で描く持続可能な社会への貢献

特殊鋼のプロフェッショナルとして、クマガイ特殊鋼は製品と技術の両面で社会課題に挑んでいる。象徴的なのが、全国でも珍しい「水素ガス切断」の導入だ。化石燃料を水素に置き換え、2030年度までにCO<sub>2</sub>排出量50%削減という目標を掲げ、環境対策と生産性向上を両立させている。また、無電柱化市場で不可欠な軟鉄製埋設物防護板「KN-BLOCK」は、独自の「軟らかい鉄」でカッター刃を止め、インフラ事故を未然に防止。こうした革新的な取り組みを通じ、持続可能な社会づくりに直接的に貢献している。

### ■「選ばれる企業」としての確かな証

熊谷部長が今最も力を入れているのが「働きやすさ」の可視化だ。「採用で並んだ際、選ばれるための差別化が必要」という信念のもと、戦略的に公的認定を取得してきた。

「健康経営優良法人」を2023年から継続認定、育児支援の「くるみん」は2024年に、そして2026年2月認定の「愛知ブランド企業」。これらは、社員の約7割を占める20代～30代の若手たちが、将来にわたって「この会社で働いていこう」と胸を張れるための、目に見える証となっている。

### ■デジタルと対面が生む、新しい組織文化

「ベテランが少ないからこそ、教育の効率化は急務でした」と、現場では動画マニュアルを導入し技術継承を加速させている。一方で熊谷部長が大切にしているのが、社員同士の「体温」が伝わる交流だ。「ボウリング大会ではレーン決めをくじ引きにし、部署や年齢をバラバラにします。普段話さない人同士の会話が生まれますから。健康経営も、ただ『歩きなさい』ではなく、アプリでランキングを競うなど、遊び心を取り入れています」。先端技術で社会を支え、社内では楽しく健康に。歴史を重んじつつ進化を追求するこのバランスこそが、同社の強みだ。

## 特集：名古屋グルメ 熊谷氏の“推し”を聞きました!

### I. 歴史と革新が交差する「名古屋きしめん」の真髓

宮きしめん 伊兵衛：熱田神宮の神域で味わう懐石の粋

熊谷部長が「おすすめグルメ」として推すのが、熱田神宮に縁深い「宮きしめん 伊兵衛」だ。「会合や接待でも重宝する大切な場所。懐石風の料理を楽しんだ後の締めにしめめんが出る。この流れが実に贅沢。その種類も10種類以上と豊富で、シンプルなものからカレーきしめん、パスタ風のものまで毎回迷うのが楽しみ。夏場はサラダ系、冬は牡蠣入り味噌煮込みなど、四季を感じられるのも、この店ならではの粋なところだ」



店舗情報：  
名古屋熱田区沢上2-5-24  
予算：きしめん980円～、  
コース3000円～

### II. 熊谷家の思い出が染み込む「下町の鰻」

浅野屋：炭火の香ばしさが紡ぐ家族の絆

もう一軒、熊谷部長のルーツとして外せないのが、成海神社近く、旧東海道沿いに佇む『浅野屋』。「ここは、うちの家族が三代にわたって通い続けているソウルフード。思い出が詰まった、本当に庶民的で活気のあるお店です」

浅野屋の鰻は、名古屋流の「地焼き」。「東京風の蒸しを入れた柔らかな鰻もいいですが、ここは炭火でパリッと焼き上げられた香ばしさが格別。小ぶりな鰻を使うことで、小骨も全然気にならないし、身の旨みがぎゅっと凝縮されているんです」

### 2段に重ねられた「特上」の至福

熊谷部長のこだわりは、迷わず「特上」を頼むこと。「ご飯の間にも鰻がサンドされているんです。これ、熱々のご飯で蒸らされることで、鰻がさらにいい具合になってね。熱いご飯と一緒に、タレの染みた鰻を頬張る。これ以上の幸せはありません」

さらに、その価格設定にも驚かされる。「東京だったら4000円～5000円はするクオリティですが、ここは本当に良心的。土用の丑の日は混みすぎて持ち帰り専用になるほど人気ですが、それでも食べたくなる。脂がさっぱりしていて、後味が重くないのも、長年愛される理由でしょうね」



店舗情報：名古屋緑区鳴海町字相原町27-3  
予算：うなぎ丼（肝吸付）（特上）3580円、（上）2640円

# 理事会・委員会報告

## ■運営委員会

### ○第52回運営委員会

日時：2026年1月19日(月)15:00～17:00

於：東京・経団連会館

内容：第1号議案 2026年度事業計画の基本方針及び予算(案)の件

第2号議案 第14回定時総会講演会講師の件

[報告事項]

- ①各委員会委員長等報告
- ②各支部支部長等報告
- ③第7回全国ボウリング大会の結果及び2026年度以降の大会について
- ④創立30周年記念事業(電子アルバム)について
- ⑤役員選考委員会及び委員会選考委員会の開催について
- ⑥目安箱(第1回目アンケート調査の結果について)

## ■人材育成委員会

### 【特殊鋼販売加工技士検定試験委員会】

#### ○1級講師事前会議

日時：2026年1月20日(火)15:00～16:30

於：大阪・鉄鋼会館

内容：①2025年度人材育成事業年間スケジュールについて  
②2025年度特殊鋼販売技士1級研修講座内容について

#### ○1級問題選定会議

日時：2026年2月5日(木)15:00～16:30

於：安保ホール

内容：①2025年度各講座実績見込について  
②販売技士1級研修講座の検定試験問題について  
③販売技士1級の今後のスケジュールについて

## ■調査研究委員会

### ○第51回調査研究委員会

日時：2025年12月16日(火) 15:30～17:00

於：鉄鋼会館

内容：①特殊鋼流通統計調査の集計推移について  
②第115回(7-9月)景況アンケート調査報告について  
③第116回(10-12月)景況アンケートの設問について  
④第24回経営環境等に関するアンケートの設問について  
⑤2025年度事業及び収支実績見込み報告について  
⑥2026年度事業計画(案)及び予算(案)について  
⑦次回委員会日程について

## ■内外交流委員会

### ○第26回内外交流委員会

日時：2026年2月17日(火)15:30～17:00 於：安保ホール

内容：①2026年度海外視察先ドイツ・フランスの内容について  
②2026年度の事業計画(案)及び収支予算(案)について  
③その他

## ■経営効率化委員会

### ○第31回経営効率化委員会

日時：2025年12月8日(月) 15:30～17:00

於：鉄鋼会館

内容：①前回経営効率化委員会の議事録報告について  
②2025年度事業及び収支実績見込み報告について  
・第7回全国ボウリング大会結果報告  
・2025年度玉掛講習会の補助金支給実績見込み報告について  
・2025年度事業及び収支実績見込み報告について  
③2026年度事業計画(案)及び予算(案)について  
・2026年度以降の全国ボウリング大会運営について  
・経営効率化委員会の新規テーマ検討について  
・2026年度事業計画(案)及び予算(案)について  
④次回委員会日程について

## ■広報委員会

### ○第37回広報委員会

日時：2026年2月9日(月)15:30～17:00

於：安保ホール

内容：①広報誌「すていーる86号」の記事校正確認等について  
②広報誌「すていーる87号」の記事内容等について  
③2025年度事業及び予算の実績見込みについて  
④2026年度事業計画(案)及び予算(案)の考え方について  
⑤WEBサイトの名簿修正について  
⑥次回委員会日程について

## ■青年部会

### ○第28回青年部会正副部会長会議

日時：2026年2月10日(火)15:30～17:00

於：神戸・三宮研修センター

内容：①2025年度の事業及び収支予算の実績見込みについて  
②第37回運営委員会の日程・内容について  
③第14回定時総会の開催について  
④「はがねの日」アビール用小物品『ウェットティッシュ』の作成について  
⑤2026年度青年部会事業計画(案)及び予算(案)について  
⑥WEBサイトの青年部会名簿修正について

# 事務局だより

## 1 設立30周年記念式典、第14回定時総会の開催について

当協会の設立30周年記念式典ならびに第14回定時総会を、下記日程にて「パレスホテル東京」で開催いたします。改めて開催のご案内を申し上げますので奮ってご参加下さい。

日程 | 2026年6月15日(月) 13:30 ~ 19:30

会場 | パレスホテル東京 4階「山吹の間」(東京駅より皇居方面へ徒歩約8分)

内容 | 定時総会 13:30 ~ (受付13:00 ~) / 30周年記念式典 15:00 ~

30周年記念表彰式 / 30周年記念講演会(講師:手嶋龍一(外交ジャーナリスト/作家、元NHKワシントン支局長) / 懇親会 17:30 ~の予定

## 2 2026年度特殊鋼販売技士・加工技士の研修講座開講スケジュールについて

講座名	講座形態	講座の内容	実施時期
【販売技士入門編】	eラーニング講座	特殊鋼を学ぶために必要な金属の基礎知識	2026年4月・7月・10月、 2027年2月
【販売技士3級】	ZoomによるWEB講座	特殊鋼の基礎知識	2026年5月~6月
【販売技士2級】	//	特殊鋼の熱処理	2026年8月~10月
【加工技士基礎編】	対面講座	図面の読み方描き方	2026年10月~12月
【加工技士上級編】	対面及びZoom講座併用	図面により工作機械・加工方法の理解など	2027年1月~3月

## 3 PR小物品「ウェットティッシュ」の配布(青年部会)

当協会青年部会では、例年4月1日の「はがねの日」の普及を目的に、記念グッズの作成・配布を行っております。本年は、日常的にご活用いただきやすいPR小物品としてウェットティッシュをご用意いたしました。

3月下旬頃までに正会員・支部会員の皆様へお届けする予定ですので、ぜひご活用いただけますと幸いです。

## 4 新任事務局員、着任のごあいさつ

昨年12月1日付で、(一社)全日本特殊鋼流通協会 業務部に着任いたしました加藤道雄と申します。本年2月で勇退された伊藤龍也業務部長の後任となります。

前職では特殊鋼メーカーにおいて長年業務に携わってまいりましたが、流通業界につきましても学ぶべきことも多く、日々新鮮な気持ちで取り組んでおります。至らぬ点もあろうかと存じますが、皆さまのお力添えを賜りながら、微力ながら業界発展に貢献できるよう努めてまいります。

趣味は学生時代からの写真です。デジタル・フィルムの双方を楽しんでおります。拙い作品ではございますが、インスタグラムに細々と投稿しております。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 編集後記

会員の皆様、賛助会員の皆様には、日頃より当協会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今回の選挙結果は、社会全体が変化と安定のはざままで揺れていることを、改めて示したものと受け止めております。

物価高やエネルギー問題、国際情勢の緊張といった諸課題に対し、有権者が「即効性」と「持続性」の両立を求めた結果とも言えるのではないのでしょうか。

特殊鋼流通業界に目を向けますと、自動車産業への需要偏重、半導体関連投資の先送り、産業機械分野の受注停滞

などの影響を受け、決して明るい景況感とは言えない状況が続いているように感じられます。加えて、中国経済の動向や米国の通商政策をめぐる不透明感など、外部環境の変化も無視できない要因となっています。

新たな政治体制のもと、こうした現場の実情を十分に踏まえたうえで、産業基盤を支える実効性ある施策が着実に進められることを期待したいところです。

寒さの厳しい日が続きますが、会員の皆様におかれましては、どうぞご自愛のうえお過ごしください。

広報委員会委員長 八木 栄治